

【入試ガイドブック_〈問1〉】

2025 年度入試 十文字学園女子大学 人間生活学部

食物栄養学科 総合型選抜 課 題（小論文）

【注意事項】

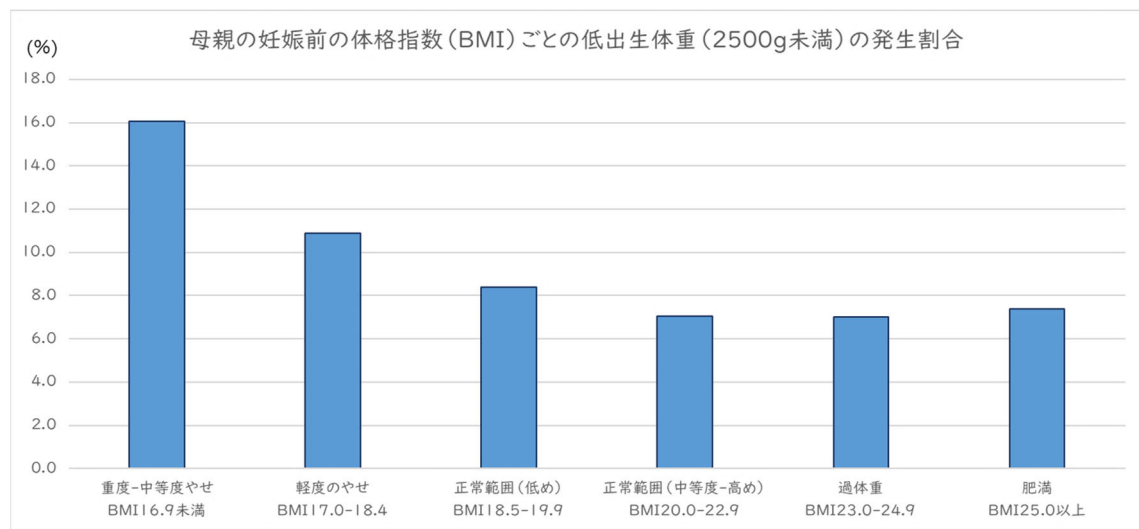
- 1 試験開始の指示があるまで、開いてはいけません。
- 2 開始後、小論文用紙の所定欄に受験番号と氏名を記入してください。
- 3 題名欄については、各自題名を自由につけて記入してください。
- 4 小論文用紙は、横書きで記述してください。
- 5 試験時間は、60 分です。
- 6 試験中に気分が悪くなった時や何か用がある時は、
黙って手を上げてください。
- 7 試験中は、必ず監督者の指示に従ってください。
- 8 この問題用紙は、試験終了後回収します。

課題

低出生体重児（出生体重 2,500g 未満）が生まれる要因は様々であるが、低出生体重児は標準的な体重で生まれた児に比べ、成人後に生活習慣病を発症するリスクが高いことなどが報告されている。

以下のグラフは、母親の妊娠前の体格指数（BMI*）ごとに低出生体重児の割合を示している。このグラフから読み取れることを説明し、さらにどのような方策が求められるかについて、考えを述べなさい。（800 字以内）

*BMI：体格を表す指標であり、体重(kg)/身長(m)/身長(m)で求める。日本では 18.5kg/m² 未満が「やせ」、25 kg/m² 以上が「肥満」と判定される。



出典：環境省. 子どもの健康と環境に関する全国調査（エコチル調査）

Nakanishi K, et al. Severity of low pre-pregnancy body mass index and perinatal outcomes: The Japan Environment and Children's Study. BMC Pregnancy and Childbirth 2022;22(1):121 をもとに作成